

# 令和3年度 水戸第三高等学校 音楽科 講師のご紹介

## 音楽の力で社会に貢献できるスペシャリストの育成を目指して

本校音楽科は、「音楽に携わる人材の育成」という教育目標のもと、国内外で活躍する演奏家はもとより、学校の音楽の先生や地域の音楽指導者など、数多くの音楽のスペシャリストを輩出している歴史と伝統をもつ学科で、今年で音楽科設置72年を迎えます。専攻の実技指導は、3年間を通して週に1回個人レッスンを行い、多方面で活躍している優れた講師陣が担当します。

また、第2専攻(副科)として、ピアノ専攻者は声楽を、それ以外の専攻者はピアノを学びます。

レッスン室を含め音楽棟内は全室冷暖房完備されており、生徒たちは恵まれた教育環境の中で有意義な学習活動が行われ、進路面でも、毎年国立私立の有名音楽系大学への高い現役合格率を誇っています。

ピアノ・ソルフェージュ  
岡崎 百合子



桐朋女子高等学校音楽科を経て、桐朋学園大学音楽学部音楽学科卒業。これまでにP.ドレイヨン、K.ヤブウォスキ、B.リグット、練木繁夫、豊田あい子の各氏に指導を受ける。坂井由紀子、加藤伸佳、玉置善吉の各氏に師事。ソルフェージュを、新井精、高橋千佳子氏に師事。水戸第三高等学校音楽科非常勤講師。日本ソルフェージュ研究協議会会員。

ピアノ  
岡部 昌子



東京藝術大学音楽学部附属音楽高等学校を経て東京藝術大学卒業。茨城県新人演奏会にて新人賞受賞。パリ・エコールノルマルに留学。ピアノと室内楽のディプロマを取得。水戸芸術館にてリサイタルを開催するなど、ソロ・室内楽の分野で演奏活動を行う。常磐短期大学非常勤講師。

ピアノ・ソルフェージュ・重唱・合唱  
小山田 桃



茨城県立浦市出身。茨城県立水戸第三高等学校音楽科卒業。東京音楽大学器楽奏攻克(ピアノ)を経て、同大学修士課程器楽系研究室楽器研究領域(ピアノ)を修了。惑星の願いチャリティーコンサートでライムレディースオーケストラ自作曲で共演。第4回浜国開業医コンクールアンサンブル部門2位ピアノの部審査員特別賞。第7回横浜国際音楽祭ピアノコンクール部門第1位。オーディション合格者による第24回水戸芸術館茨城の名手講習会たち、第41回茨城新人演奏会に出演。茨城演奏家連盟会員。これまでにアーヴィング・カーネギー、高橋昌子、栗山ひろ、関根有子、石井克典、作曲家久保みどり、青木道の各氏に師事。

ピアノ  
小島 慶子



東京音楽大学ピアノ演奏家コース卒業、同大学大学院修士課程修了。第22回茨城県新人演奏会にて新人賞受賞。第1回琴糸音楽コンクール(現セシリア国際音楽コンクール)室内楽部門第2位。現在、茨城県立取手松陽高等学校音楽科、水戸第三高等学校音楽科非常勤講師として後進の指導にあたる傍ら、ソリストとして、また室内楽奏者として、演奏活動を行っている。演奏表現学会、練馬区演奏家協会会員。

ピアノ  
小林 由佳



東京音楽大学ピアノ演奏家コース卒業、同大学大学院修士課程修了。大学伴奏研究員として指揮科、オペラ授業を担当。主な活動はリミニ・カルマーラの公演、新国立劇場、群馬県立ホール等での著名な音楽家との共演、水戸芸術館での「ベテラン鑑賞」は毎日新聞にて音楽評論家吉田秀和氏から盛ん演奏を高く評価された衣裳デザイナーフリーダミス主催「音根誠城400年記念コンサート」高宮宣室前奏曲、1997年から現在まで、水戸芸術館で「300人の第九」横浜開港祭ではコーディネーターとして毎年、市民千人合唱団・財團法人 金子アリ、沢田知子、Mayなどとの共演において、合唱団長、導演、指揮を担当。現在、東京音楽大学(電子カルチャー)ピアノ講師。発表会「電子カルチャーにおける奏法と編曲法」(2019年東京音大独立11周年記念講演会)。

ピアノ  
飛田 紗智恵



茨城県立水戸第三高等学校音楽科を経て、東京音楽大学ピアノ卒業。ミラン国際アカデミー(旧JUNA音楽院)にて研鑽を積み、ソロ・室内楽ディプロマを獲得。茨城県芸術祭県民コンサートで奨励賞、第三回東開田ピアノコンクール準優勝(並びに県教育委員会教育賞受賞)。「茨城の名手」名歌手たち 第4回にアソロリタマを開催。「茨城の名手」名歌手たち 第4回にアソロリタマを出演。これまでに江浦和子、喜原千鶴子、小林典、Andrea Di Renzo、Silvia Costanzoの各氏に師事。Avo Kuyumjian、樺山幸徳の各氏のレッスンを受講。ソロピアノデュオ「Le Simpatico」茨城県文化振興会演奏会、作曲家と演奏家のグループ「水曜21」会員として演奏活動を行なう。

ピアノ・ソルフェージュ  
富田 悠貴乃



茨城県水戸市出身。ヤマハ音楽教室にてピアノを始める。小学生の頃一年間父の転勤に伴いアメリカに滞在し、川口佳奈子氏に出会い。帰国後、桐朋学園音楽学部附属子供のための音楽教室に通い、ピアノのほかソルフェージュの勉強も始める。茨城県立水戸第三高等学校音楽科を経て、愛知県立芸術大学音楽学部器楽専攻卒業。在学中 New York Summer Music Festivalに参加。これまで坂口由美、川口佳奈子、桜井大伍、稻村恵子、片岡麻衣、長瀬賀弘、西山郁子、掛谷勇三、アルバート・ロトの各氏に師事。現在地元の音楽教室にて後進の指導にある。

ピアノ  
中村 佳代



武蔵野音楽大学器楽学部ピアノ専攻卒業。同大学院音楽研究科修了。イギリス王立音楽大学名誉ディプロマ取得。第15回茨城県新人演奏会にて新人賞受賞。水戸芸術館「茨城の名手・名歌手たち 第1回」に出演。ロンドン、水戸にてリサイタルを開催。ソロ活動の他、妹 中村真由美とピアノ・デュオを結成し、水戸芸術館等でリサイタルを開催。常磐短期大学非常勤講師。

ピアノ  
中村 真由美



東京芸術大学音楽学部器楽科(ピアノ専攻)卒業。コロナ大学音楽学部(ピアノ演奏)修士課程修了。1988年全米音楽指導者協会(MTA)主催コンクール・ファイナリスト。89年第3回マスター国際ピアノコンクール・奨励賞受賞。水戸芸術館「茨城の名手・名歌手たち 第3回」に出演。水戸市民会館、水戸芸術館にてリサイタルを開催。ソロ活動の他、妹 中村佳代とピアノ・デュオを結成し、水戸芸術館等でリサイタルを開催。常磐短期大学非常勤講師。

ピアノ  
山口 泉恵



水戸第三高等学校音楽科を経て、東京音楽大学(ピアノ演奏家コース)卒業。同大学研究科修了。NHK新人洋楽オーディションに合格。第17回茨城県新人演奏会にて新人賞受賞。現在、水戸第三高等学校および東京音楽大学非常勤講師として後進の指導にあたるながら、水戸芸術館にてリサイタルを開催するなど、各地でソリスト、室内楽奏者として活動している。これまでに吉水利子、小島久里、中山靖子、佐藤由紀子、弘中幸の各氏に師事。

声楽  
川上 茉梨絵



水戸第三高等学校音楽科を経て、東京藝術大学音楽学部声楽科を首席にて卒業。同大学院修士課程音楽研究科声楽オーディション修了後、ドイツのショットガルル音楽演劇大学の別科を修了。高校在学時に茨城の名手・名歌手たち第16回に出演。大学部卒業時に大賀典雄賞、松田トシ賞、カササギ賞、同窓会賞を受賞し、紅葉・草薙樂堂における宮内主催御前演奏会に出演。これまでに文化庁文化芸術推進事業、新国立劇場特別公演他、様々なオペラに出演し演奏活動を行なっている。故日比谷子、紙谷弘子、吉原輝、若槻豊子、ロベート・ペアフルの各氏に師事。

声楽  
木名瀬 裕子



県立水戸第二高等学校声楽コース部を経て、昭和音楽大学音楽学部声楽科卒業。声楽を中原敏子氏、故木村宏子氏に師事。2000年、米国ロサンゼルスにてM.メスロップ・ブリヴィオ・ヴィアンサンブルを学ぶ。東京オペラ・ミュージカル劇団において「サウンド・オブ・ミュージック」「オズの魔法使い」「ヘンゼルとグレーテル」「魔笛」等出演。

声楽・重唱・合唱・ソルフェージュ  
高橋 侑



茨城県立水戸三高等学校音楽科卒業。東京藝術大学声楽科卒業後、同大学院修士課程修了。修士課程在学中は、アメリカ人作曲家Dominick Argentoの歌曲を中心に研究し学位を取得。第63回全日本学生音楽コンクール声楽部門高校の部東京大会3位、同コンクール全国大会入選。第43回茨城県新人演奏会、奨励賞並びに聴衆賞受賞。これまでに紙谷弘子、小泉恵子、永井和子各氏に師事。現在は都内心に演奏活動を行なっている。

声楽  
茅根 順子



東京音楽大学音楽科卒業。高等学校音楽教諭として勤務する傍らコンサート活動を続いている。1991年オーバル・ワーン・アカデミー国際音楽大学でドバイリートを研修。水戸芸術館「茨城の名手・名歌手たち 第9回」に出演。95年より常陸大宮市文化センターにて「茅根順子リサイタル」を5回開催。2005年第16回奏楽堂日本歌曲コンクール部門入賞。08年音楽之友ホールに於いて、シリーズ「日本歌曲と音の魔術師たち」に出演。17年水戸芸術館にて「茅根順子リサイタルⅡ」を開催。塚田佳男、中沢桂子、青山恵子、瀬山絢子の各氏に師事する。

声楽  
藤井 奈生子



埼玉県立大宮光陵高等学校音楽科、東京音楽大学卒業後大学院修了。第4回全日本学生音楽コンクール独唱部門全国大会第1位、第6回国際モーツартコンクール奨励賞、第10回ゼフィティ国際室内楽コンクール歌曲部門第3位受賞。アリストのリストとして、第9回監督サマ・マイケル・アダムス、蘭西・フル、蘭西・フル、大坂セ・リーフィー、仙台・フル、日本・フル等と共演。オペラでは、東京シティ・オペラ「魔笛」の魔笛女、豊島区音楽会ヘンゼル・グレーテルのお嬢さん役で出演。ソリストとしてこれまでに15回開催し、歌曲のレパートリーは300曲を超える。モーツアルト音楽祭、東京音楽大学院公演、ソロ・コンサート等で、イタリア語、英語、フランス語、ドイツ語、オランダ語等で歌を歌っている。現在、大宮光陵高等学校音楽科、水戸第三高校、東京音楽大学声楽講師。

## 声楽 薄井 美伽

茨城県立日立市出身。水戸第三高等学校音楽科卒業。武蔵野音楽大学音楽学部声楽学科卒業後、同大学院修士課程音楽研究科を修了。在学中に「シング・ヨヴァンニ」ツェリーナ役、「ゴジ・ファン・トゥッカ」ドラベッラ役、「秘密の結婚」エレザッタ役、「メリー・ウイドウ」ハナ役、「ラ・ボエーム」ミ役で出演。第43回茨城県新人演奏会出演。声楽を茅根順子、高柳和子、樋口達哉、日比野幸の各氏に師事。現在品川女子学院、水戸第三高等学校音楽科、各非常勤講師。都内を中心に演奏活動に取り組んでいる。



## クラリネット 吉田 かなえ

茨城県立水戸第三高等学校音楽科を経て、東京音楽大学を卒業。尚美セザリットアーツバイロード修了。同大学院卒業演奏会ならびに、ヤマハ管楽器新人演奏会第32回グランプリ部門に出演。第1回茨城県新人演奏会競演賞、第20回茨城県民コンサート特賞、第2回ブルーハット管楽器音楽コンクール部門1位、金賞及び最優秀賞第3回「ローポンコンペティション」第1位トロボンカバードアスリート部門賞。また、吹奏楽指導の分野にも力を入れ全国各地で活動を展開している。クラリネットを西田正紀、日本聰、他各氏に師事。P.Schmidl, L.Kschmidのレッスンを受講。現在、21st century orchestra Tokyoの首席ラリネット奏者。一般社団法人 Youth Classic登録アーティスト。茨城県立水戸第三高等学校音楽科、洗足学園音楽大学非常勤講師。



## トロンボーン 一谷 啓太郎

千葉県出身。東京音楽大学付属高校を経て、東京音楽大学、同大学院修士課程卒業。第4回「東京音楽大学音楽祭コンクール」部門第1位、金賞及び最優秀賞第3回「ローポンコンペティション」第1位トロボンカバードアスリート部門賞。また、A.Joseph Alessi氏によるスクーリングセミナー等と講師。また、Ronald Barron, Gilles Millièreなどによるマスタークラスを受講。山本浩一郎氏のマスタークラス講師個人的指導を受けた。Jazz ad libを含むRick Overtonによる指導。また、トロボン五重奏、伊藤潤、益白石之の各氏に師事。現在は、トロボン五重奏、アサンブル、ローレーティング、TV、マイク等有名アーティストサポートメンバー、吹奏楽ensemble、音楽会講師、個人レッスンとしても活動。BRASS EXCEED TOKYOトロンボーン奏者、山野美奈トロンボーン講師。



## 重奏・合奏（ヴァイオリン）・ 音楽理論・ソルフェージュ 小高根 ふみ

都立芸術高校を経て東京藝術大学音楽学部ヴァイオリン専攻卒業。同大学院修士課程ソルフェージュ専攻修了。ヴァイオリン奏者目録でのソルフェージュ教育研究に取り組みながら後進の指導にもなる。室内楽やオーケストラ等で演奏活動を行っている。市川市文化振興会新人演奏家コンクール弦楽器部門最優秀賞。ヴァイオリンを小高根真理子、高橋季子、佐紀千恵、岡山潔、漆原朝子の各氏に、ソルフェージュを上田真樹、林達也、L.T.デュシェネの各氏に師事。現在、演奏活動と並行して、アウトリーチ活動に積極的に取り組む。



## 重奏・合奏（チェロ） 木下 通子

東京藝術大学附属音楽高等学校を経て同大学器楽科、ワツ・エコールノマル音楽院チュロ・室内楽科卒業。市川市新人演奏会コンクール弦楽器部門優秀賞、第35回茨城県新人賞、第10回「ハイ・エコールコンクール」第4位、第16回大阪国際音楽コンクール第3位、リナーレ音楽祭ハイ・賞、緑の風奨励賞他、多数受賞。在学中より藝大チャンバーオーケストラ・ドバイ公演、藝大室内楽定期、リナーレ音楽祭、ヴォエーネ音楽祭等、数多くの音楽祭、演奏会に出演。チェロを松永みゆき、菊地知也、山崎伸子、ローラ・ドーラの各氏に師事。現在、演奏活動と並行して、アウトリーチ活動に積極的に取り組む。



## 作曲・ソルフェージュ 小崎 光洋

桐朋学園大学音楽学部作曲科卒業。作曲を末吉保雄、川井學の各氏に師事。桐朋学園子どもたちのための音楽教室講師等を経て、現在、聖徳大学音楽学部、茨城県立松子福島高等学校音楽科、聖徳大学附属聖徳女子中学校音楽コース、同高等学校音楽科各講師。「OTOの会」水現21、日本音楽教育学会会員。トニカ音楽院代表。



## フルート 浅田 結希

東京藝術大学を同声会賞を得て卒業、記念コンサートに出演する。同大学院修士課程修了。修士課程二年次にはティーチングアシスタントを務める。第58回全日本学生音楽コンクール九州大会一位、第11回宮日音楽コンクール最優秀賞、第33回宮崎県独唱独奏コンクールグランプリ、第18回コンセルマニア21第一位、第20回びわ湖国際フルートコンクール入選。芸大在学時に試験により選抜され、芸大モーニングコンサートにて芸大フィルハーモニーと共演する。



## サクソフォーン 柳下 柚子

洗足学園音楽大学を卒業後、東京藝術大学大学院博士課程に進学。フランスでサクソフォーンの初等教育を研究し、複数の企業でピギーの育成法や教材制作のマネジメントを行う。文化庁主催の文化芸術による子供の育成事業や、0歳児からの親子コンサート・楽器体験事業を参画し、全国の保健施設や小中学校でコンサート活動を展開。第1回K国際サクソフォンコンクール第3位。第11回ジュニアサクソフォンコンクール入賞。国際音楽芸術振興財団、福島音楽会、山田貞夫音楽財団、ヤマノ文化財団奨学生。



## ヴァイオリン・重奏・合奏 石坂 淑恵

茨城県立水戸第三高等学校音楽科を経て、桐朋学園大学音楽学部卒業。及び、同大学院修士課程修了。モーヴァルテウム音楽大学夏期国際音楽アカデミーにてマスタークラス修了。第21回茨城県新人演奏会にて審査員賞受賞。第42回茨城県名士・名歌手たちに出演。第43回茨城県新人演奏会にて審査員賞受賞。桐朋学園オーケストラの選抜メンバーとして、第14回別府アルゲリッチ音楽祭やラ・フルジユネオ・オ・ジャポンに出演。現在、桐朋オーケストラ・アカデミー在籍。聖徳大学音楽学部演奏支援員。洗足学園音楽大学演奏補助員。



## 重奏・合奏（ヴィオラ） 池田 祥子

茨城県立水戸第三高等学校音楽科を経て、桐朋学園大学音楽学部卒業。洗足学園音楽大学大学院器楽科修了。ヴァイオリンを辰巳昭子、ヴィオラを束東俊之、大野かおる、岡田伸夫の各氏に師事。第14回レスプレンデル音楽祭等で演奏。第23回クラシック音楽オーディション合宿、第10回間西弦楽コンクール優良賞、第21回和歌山音楽コンクール大学以上の部第3位(1,2位なし)。平成20年度洗足学園音楽大学 前田音楽奨励賞受賞。幼稚園、小学校での教育機関や福祉施設での演奏を積極的に活動している。



## 重奏・合奏（コントラバス） 石橋 京子

茨城県出身。東京藝術大学音楽学部器楽科卒業。これまでに氷島義男、西田直文、山本修の各氏に師事。現在フリーランス奏者。長野県小諸高等学校音楽科、茨城県立水戸第三高等学校音楽科、各非常勤講師。



## ソルフェージュ 波立 裕矢

1995年生まれ。2018年愛知県立芸術大学音楽学部卒業。2021年東京藝術大学音楽学部音楽研究科修士課程作曲専攻修了。2016年公益財団法人青山音楽財団奨学生。2018年第35回現作曲新人賞受賞。2019年近作による室内楽個展を開催。2020年第89回日本音楽コンクール作曲部門1位。これまでに作曲を鈴木純明、小崎光洋、山本裕之、久留智之の各氏に師事。作曲の会「たんぽば」共同代表。



## クラリネット 石田 晃子

洗足学園音楽大学音楽学部卒業。東京ミュージック＆メディアアーツ尚美コレガルアーティストプログラムコース修了。クラリネットを山本陽子、武田忠志、高橋知己、マスタークラスにてシザーライの各氏にクラリネット、室内楽を高橋知己、星野均の各氏に師事。静岡県立音楽センター賞、第19回静岡県東部地区新人演奏会で大学より推薦され出演。アジアクラシックコンサートオーケストラ・ディヴィジョン本選会秀賞受賞。現在、オーケストラ、吹奏楽、室内楽等で幅広くコンサート・ライブなどを演奏活動を展開中。吹奏楽をめぐら後進の指導にも力をいれている。Ensemble LEBENメンバー、東京都ヘンプアーティスト。



## トランペット 青木 彩

聖徳大学附屬聖徳高等学校卒業。東京音楽大学卒業。第10回日本ジュニア管打楽器コンクールにて金賞受賞。(第1位)これまでにトランペットを太田聰、津堅直弘、アンドレ・アンリ、高橋敦、柄本浩規の各氏に師事。現在、フリーランス奏者として室内楽、オーケストラ、バンドサポートなど幅広いジャンルで活動する他、音楽教室や学校での楽器指導を積極的に行っている。



## 重奏・合奏（ヴァイオリン） 栗原 りか

東京芸術大学卒業。「オズの魔法使い」「レミゼラブル」「アニー」などミュージカルオーケストラでコンサートマスターを務めるほか数多くのオーケストラ、室内楽などジャンルを問わず演奏活動を行う。佐藤勝歩、海野義雄、水野佐知香各氏に師事。



## 重奏・合奏（ヴィオラ） 山田 圭子

ヴァイオリンで都立藝術高校音楽科、東京藝術大学、フランクフルト国立音楽大学卒業。東京文化会館推奨音楽会出演。霧島国際音楽祭奨励賞受賞。ヴィオラで東京藝術大学音楽学部別科修了。第4回日本アシサンブルコンクール池田賞受賞。ヴァイオリンを岩崎洋三、浦川宜也、エディット・ハイネマンの各氏にヴァイオラを白尾健子、大野かおるの各氏に師事。現在、独奏・室内楽フルジユネオ・オ・ジャポンに出演。桐朋オーケストラ・アカデミー在籍。聖徳大学音楽学部演奏支援員。洗足学園音楽大学演奏補助員。



## ハープ 佐藤 杏樹

東京出身。7歳よりハープをはじめ。これまでに入り由紀、奥田恭子の各氏に師事。2013年「舟上久美子氏(武蔵野音楽大学特任教授)世界ハープ講習会委員長」に選ばれ。第7回横浜国際音楽コンクール弦楽器部門第1位。第69回横井良業音楽コンクールハープ部門第1位(於 青山リースホール)。The 4th Hong Kong International Harp Competitionファイナル部門ファイナリスト、武蔵野音楽大学より成30周年記念奨学生を授与される。2019年3月、桐朋修士課程修了。同年キリスト教会(東京)にて、ローラ・ソザンヌ(協力青山ハープ株式会社)後援・株式会社銀座十字屋・株式会社松屋楽器商会を行った。現在、武蔵野音楽大学院博士後期課程3年に在学。



## 音楽史・ソルフェージュ 吉田 桂子

東京藝術大学音楽学部作曲科卒業。同大学院音楽研究科ソルフェージュ専攻修了。作品に「ミュージカル『ミーラ』」混声合唱曲「ずっとこのひとひどい」、合唱組曲「命め」など。合唱編曲が多く、歌手クリコのシングルCD「広い河の岸辺」(2014年コロムビア)女声合唱版の起用され全国で流れ。 herein「生きもの歌」(過去「行かぬけむ」)(2017年音楽セントー)、「コンドルは飛んで行く」(2017年音楽セントー)CD「創・壁(壁)」(2011年録音)に作曲家、ピアニストとして参加。東京藝術大学(2007~2011)、同附属音楽校(2004~2015)、水戸第三高校(2012~)各非常勤講師。日本ソルフェージュ研究協議会会員。

